

図解でわかる 雇用保険給付

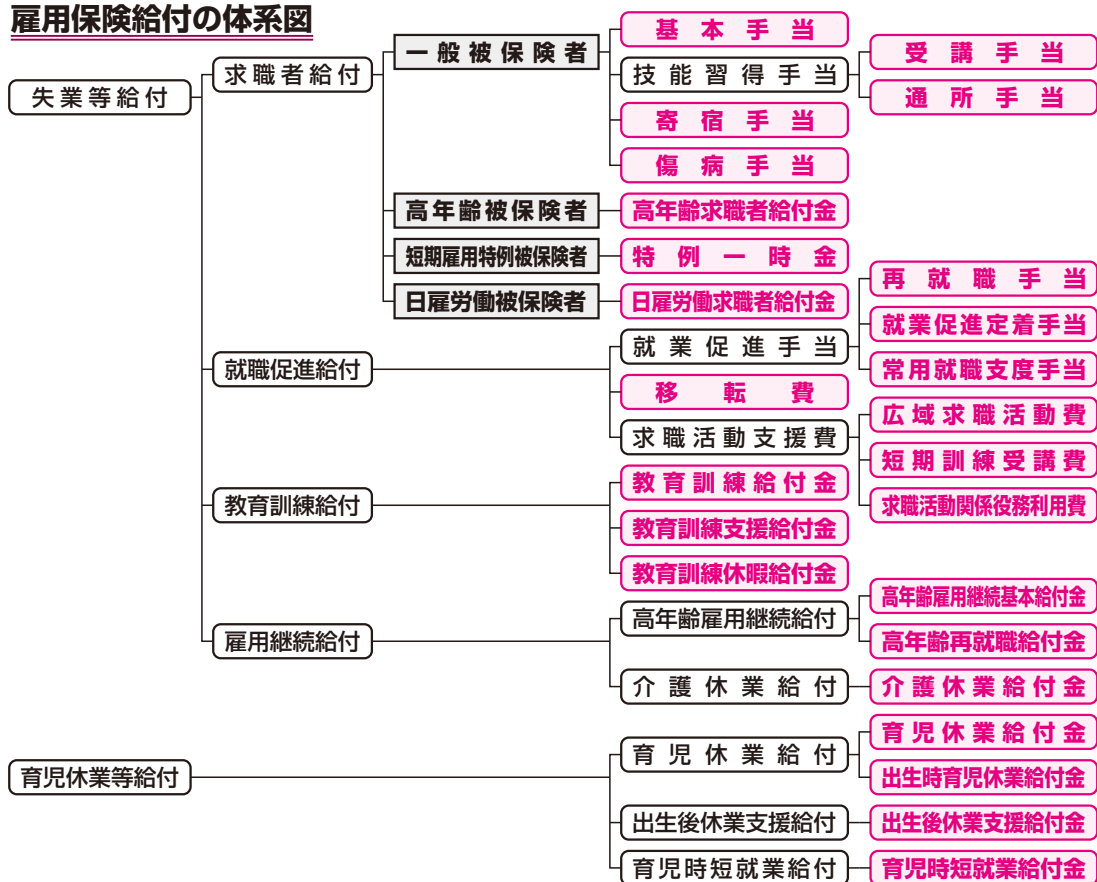
数が多い雇用保険給付を一挙に図解！「受給資格」と「給付の額」（日額×日数など）を軸に基本構造を押さえて、各給付のイメージをつかんでいきましょう！

社会保険労務士
加藤光大



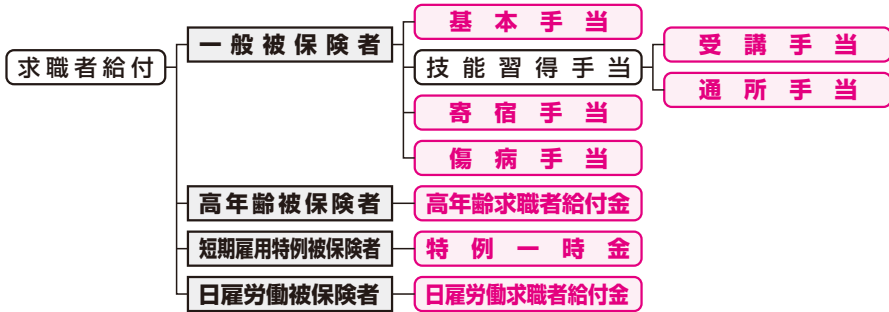
雇用保険の給付は、「失業等給付」と「育児休業等給付」の2つに大別できます。「失業等給付」は、労働者が失業した場合、労働者について雇用の継続が困難となる事由が生じた場合又は労働者が自ら職業に関する教育訓練を受けた場合に行われる給付です。「育児休業等給付」は、労働者が子を養育するための休業又は所定労働時間を短縮することによる就業をした場合に行われる給付です。

雇用保険給付の体系図



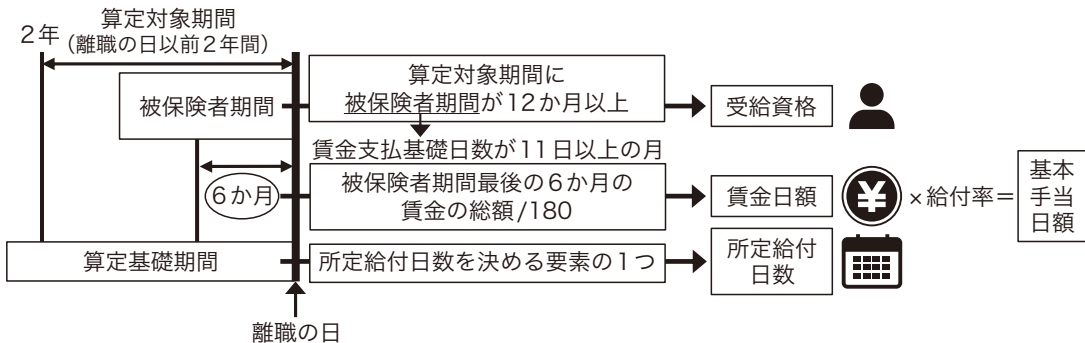
求職者給付

被保険者の種類によって支給される給付が異なる



基本手当

【一般被保険者】（受給資格者）



求職者給付は、就業形態などに応じた給付を行えるように、被保険者の種類ごとに異なり、**基本手当**は**一般被保険者**が**失業**した場合に支給される給付です。

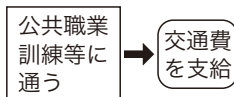
1日当たりの支給額を**基本手当の日額**といいます。

算定対象期間は被保険者期間の算定の対象となる期間であり、**被保険者期間**は被保険者であった期間のうち所定の要件を満たした期間です。**算定基礎期間**は、被保険者として雇用されていた期間であって、賃金の支払の有無は問いません。

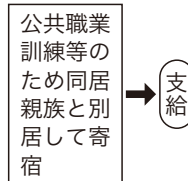
受講手当



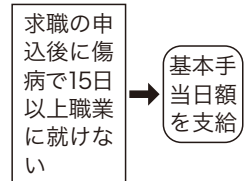
通所手当



寄宿手当



傷病手当



育児休業等給付

育児休業等給付

育児休業給付

育児休業給付金

出生時育児休業給付金

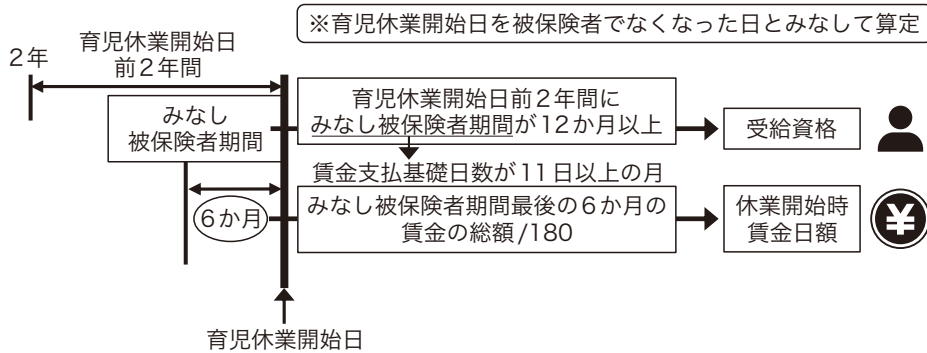
出生後休業支援給付

出生後休業支援給付金

育児時短就業給付

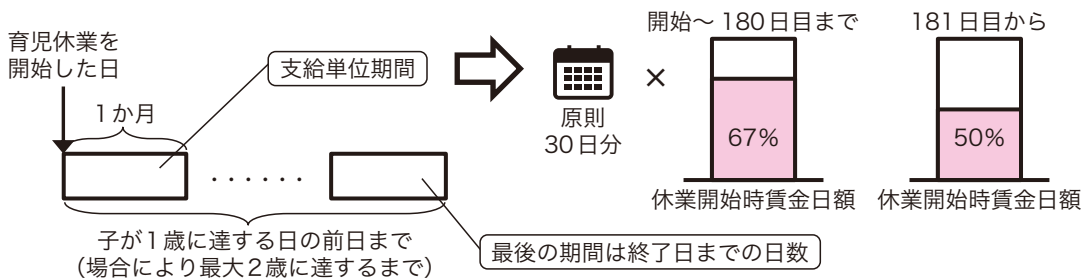
育児時短就業給付金

育児休業給付金

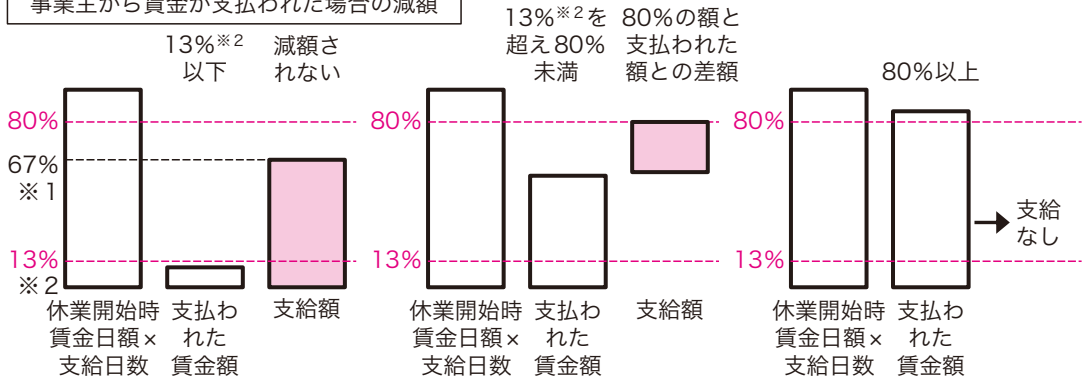


支給単位期間に支給

支給額



事業主から賃金が支払われた場合の減額



※1 181日目以降は50%
※2 181日目以降は30%